

# 颯爽豪快 御柱新聞

つな つど さつそう ごうかい  
「綱に集い颯爽、豪快に曳く」

発行元：御柱実行委員会 発行責任者：手塚健治 作成編集：広報部

第6号

平成29年  
2月1日発行



氏子の力が集結し 勇ましく進む御柱  
(平成28年4月 里曳き祭より)

今年いよいよ最後の行事「建立祭」が行われます。町内、近隣地域の皆様のご尽力で神田にお連れした御柱を、千鹿頭神社本殿脇に建立し、これから私たちを見守つて頂く事になります。

そのためには、あの立派な御柱を曳いて、険しい参道を登らなければなりません。大勢の曳き手の思いが、同時に同じ向に曳き綱に伝わらないと、簡単には動きません。

まさに「神田」の腕の見せ所です。切呼の掛け声に合わせ、みんなで気持ちを一つにして綱を曳きましょう！

私たちも実行委員会も万全の準備をすべく、建立祭に向けて動き出しています。町内の皆さん全員に参加して頂き、「颯爽として、豪快な御柱絵巻」を繰り広げ、祭のクライマックスを飾りましょう！



御柱実行委員長  
手塚 健治

**御柱 いよいよ建立祭**

御柱実行委員長より 新年のご挨拶

結ぶ綱掛け声合せ「ヨイサ！」



日 時：2月19日（日）午前8時30分  
場 所：神田公民館  
**「曳き綱縛り」のご案内**  
参加者：1世帯1名以上の参加をお願いします  
持 物：手袋、手バサミ、マスク、タオル等

昨年の綱縛りの際は参加者が少なく、完成するまでに非常に時間がかかつてしまつた。太く立派な綱を、氏子総出で作り上げたい。

来年2月19日「御柱曳き綱縛り（ひきつねられ、「ヨイサ！ヨイサ！」の力強い掛け声と共に豪快に縛り上げられて行く。根気の入る手作業が繰り返され、やがて太く長い曳き綱へと至る。

まつもと大歌舞伎 市民ふれあい座に出演  
**神田御柱で 平成中村座を歓迎**

- 2月12日（日）  
藁（ワラ）すぐり
  - 2月19日（日）  
曳き綱縛り
  - 3月18日（土）  
采配用の竹取り
  - 3月19日（日）  
采配作り
  - 4月 2日（日）  
神田町会・氏子総代総会
  - 5月 2日（火）  
参道清掃/灯籠・幟設置  
長持ち行列巡回
  - 5月 3日（水）  
御柱建立祭
  - 5月 4日（木）  
よろび直し/神官送り
- 平成二十九年  
御柱大祭 今後の主な予定**

松本城前で行われたセレモニーでは、平成中村座の皆さんを称える木遣り唄が披露され、独特の節回しと名調子に、役者陣からも感嘆の声が上がった。御柱の先導役、切呼がステージに立ち、「まつもと大歌舞伎の成功を祈つて、お頼みだー！ヨーイサ！」と大きな声援を送ると、平成中村座の皆さん、会場に訪れた数千人の市民が一緒に叫んで呼び声に応えた。松本城前は「ヨイサ！ヨイサ！」の大合唱が地鳴りの様に響き渡り、熱氣あふれる感動のセレモニーとなつた。



神田の伝統芸能 平成中村座と夢の共演  
(写真提供：松本市広報課)

「登城行列・市民ふれあい座」において、神田御柱実行委員会と木遣り保存会が、松本市の代表団体として記念式典に出演

で開幕して大変な盛り上がりを見せた「まつもと大歌舞伎」。去る7月10日、市内中心部で行われた歌舞伎役者を歓迎する